

令和2年11月17日

報道機関各位

長岡市福祉保健部福祉課長



「ありのままの芸術」をまちなかで

アール・ブリュット作品を展示します

長岡市は、障害のある市内外の作家が「ありのままの感性」で表現し、作り出した独創的なアール・ブリュット作品^{*}を4施設で展示します。

これは、平成29年から毎年行っているもので、展示を通じて障害のある人の個性や感性、暮らしぶりなどを知ってもらうことで、理解を深めてもらうために行います。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、広く周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

アール・ブリュット作品展示「まちかどギャラリー」

1 期 間 11月21日（土）～12月22日（火）

2 会 場（時間など詳細は別紙のとおり）

（1）アオーレ長岡西棟3階 第3協働ルーム（ガラス面）
（大手通1丁目4-10）

（2）ながおか市民センター1階（大手通2丁目2-6）

（3）さいわいプラザ1階 市民ホール（幸町2丁目1-1）

（4）社会福祉センター トモシア1階 交流ホール
（表町2丁目2-21）

3 展 示 各会場とも、絵画など5作品程度

4 その他 今年度は、知る・学ぶ「福祉・介護・健康」in長岡（新潟日報社・新潟県社会福祉協議会・長岡市社会福祉協議会主催）の同時開催事業として開催します。

※アール・ブリュット作品

アールは「芸術」、ブリュットは「磨かれていない（加工されていない）生のままの」という意味のフランス語。文化的な伝統や流行、教育などにとらわれず、独自の発想と方法で制作した作品を指します。

問い合わせ：福祉課

TEL 0258-39-2343